



共に創る掛川  
富田まゆみ

**コロナによる差別や誹謗中傷から人権を守るための施策を**

**Q** コロナ感染者や医療機関・店舗などへの不当な扱いから人権を守るため、市民に届く呼びかけや専門窓口の設置、シトラスリボンプロジェクトの推進が実施できないか伺う。



シトラスリボン

シトラスリボンプロジェクトとは…家庭・地域・職場や学校を表す柑橘色の三つの輪のリボンや紐を身に着けて、コロナ関連の差別や誹謗中傷をなくす活動です。

**人権の配慮における、効果的な取り組みについて検討していく**

**A** 現在、人権に関する相談については、中止していません。事務局の電話相談で対応しています。ホームページに掲載中の「コロナ感染者への人権の配慮」については、見やすい形に変え啓発を行う

ていきます。今年度は、「人権施策推進計画」を策定しており、本計画の中でも、コロナ感染者への人権配慮における、効果的な取り組みについて検討していきます。また、シトラスリボンプロジェクトの推進についても検討していきます。

**GIGAスクール構想推進のための財源確保策を**

**Q** 児童生徒のタブレットやインターネット環境は整ったが、今後は急速な学校ICT化を支える人的支援や財源確保が必要となる。企業版ふるさと納税やふるさと納税ヒト版を活用すべきと考えるがいかがか。

**広い視点で制度を活用し、企業と連携しながら、推進していく**

**A** 企業版ふるさと納税は掛川市のまちづくりを推進するうえで、有効な財源として活用できると考えています。今後、企業版ふるさと納税については、GIGAスクール構想の推進を含め、広い視点でこの制度を活用し、企業と連携しながら、持続可能なまちづくりを推進していきます。



共に創る掛川  
鈴木久裕

**平和観世音像の文化財指定と活用に向けた取り組みは**

**Q** 富士見台霊園脇にある平和観世音像の文化財的価値と重要文化財指定に向けた取り組みはどのような状況か。

**専門家による調査を検討していく**

**A** 平和観世音像は、文化財としての一定の評価はもらっていますが、重要文化財としての価値があるかどうかは、専門家による詳細調査が必要であり、調査方法等について検討していきます。その結果を受けて、国へ情報提供をしていきます。また、平和への活用についても研究していきます。



平和観世音像

**市の仕事を成果で管理できる仕組みの準備状況は**

**Q** 市では来年度から、予算・決算時には、市の事務や事業について、具体的な成果情報をもとに審議や協議ができるようにすることになっているが、そのための準備はどんな状況か。

**予算科目の見直しと総合計画の施策体系への関連づけは完了している**

**A** 予算科目の見直しと総合計画の施策体系への関連づけは完了しており、令和3年度の予算要求作業が新財務会計システム上で開始されています。また、行政評価システムとの連動を進めており、今後は、事務事業に成果を測る指標や目標値等の設定を行っていきます。これらは、新たに作成する予算・決算説明書に反映させ、令和3年度予算から、具体的な成果情報に基づいた審議や協議を可能にしていきます。

**【その他の質問事項】**

・駅周辺駐車場等の指定管理制度変更と中心市街地活性化に対する考え方について